



令和3年9月10日  
海上保安庁

## 北太平洋地域6か国の海上保安機関がオンラインで会合 ～「第21回北太平洋海上保安フォーラムサミット(オンライン)」への参加について～

9月14日から9月16日まで、オンラインにて、北太平洋地域の海上保安機関による長官級会議「第21回北太平洋海上保安フォーラムサミット」が開催され、奥島高弘海上保安庁長官が出席します。

会議では、北太平洋の海上の安全・秩序の維持を目的とした参加国間の連携について協議が行われます。

### 1. 経緯

平成12年に当庁の呼びかけにより第1回会議を東京で開催して以降、北太平洋地域の先進主要6か国である、日本、カナダ、中国、韓国、ロシア、米国の海上保安機関の長官級が参加する定期的な多国間会議として、各国持ち回り主催により原則毎年開催されています。

令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響により延期となりましたが、本年は米国をホスト国として、初のオンラインでの開催となります。

### 2. 開催期間・場所

日 時 : 令和3年9月14日(火)から9月16日(木)まで  
場 所 : 海上保安庁 庁議室等

### 3. 参加機関及び代表団長

日 本 海上保安庁 : 奥島高弘長官  
カナダ 沿岸警備隊 : ロジャー・ギラード長官補  
中 国 海警局 : 王 仲才局長  
韓 国 海洋警察庁 : キム・ホンヒ庁長  
ロシア 国境警備局 : メドヴェージェフ・ゲンナージー副長官  
米 国 沿岸警備隊 : ミカエル・マカリスタ太平洋方面司令官

### 4. 主な議題

- ・ 最近の密輸・密航情勢に関する情報交換及び北太平洋における同事犯の傾向と対策に関する議論。
- ・ 多国間多目的訓練の実施に向けた調整。
- ・ 北太平洋漁業監視共同パトロールによる成果の報告と実施計画の協議。
- ・ 各国の自然災害・油流出事故事例の紹介、同事案対応と制度に関する情報交換。

※令和元年第20回会議(ロシア ウラジオストク)の様子

